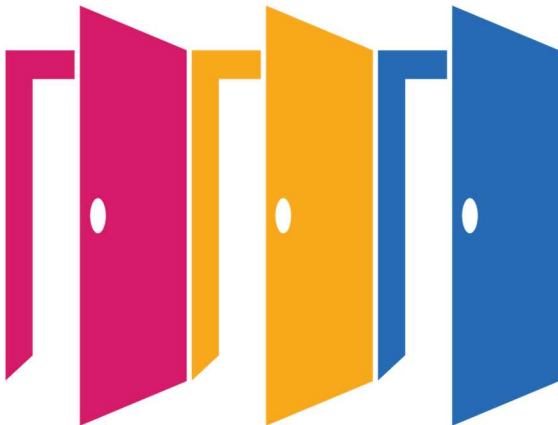




第 2790 地区

印西ロータリークラブ 週 報

第 2542 号



ロータリーは機会の扉を開く

創 立 昭和 42 年 3 月 11 日
承 認 昭和 42 年 4 月 26 日
例 会 日 第 1.2.3 水曜日 12:30 ~ 13:30
第 5 水曜日 18:30 ~ 19:30
会 場 柏 屋 0476(42)2043
事 務 所 〒270-1327
千葉県印西市大森 4450-47
TEL 080-1192-0281
FAX 0476(42)3101
会 長 堀 江 恭 一
幹 事 稻 葉 健
クラブ会報リーダー 星 野 宏 明
HP  <https://inzairc.com/>
FB  <https://facebook.com>

第 2582 回 例会 2020 年 10 月 7 日 (水)
於：中央公民館 点鐘：12：30

- 点鐘 堀江 恭一 会長
- 開会宣言 玉木 実 会員
- ソング 君が代、奉仕の理想
- お祝い <結婚祝い>
仲田 一元 会員、玉木 実 会員
<本人誕生>
馬場 明四郎会員、堀江 恭一 会員
玉木 実 会員
- 乾杯 馬場 明四郎会員
- ニコニコ 馬場 明四郎会員

「健康維持することができました。」



◇会長挨拶

堀江 恭一 会長

皆さん、こんにちは。

先週に引き続きリアル例会が開けます。市内でコロナ感染者が出ていないと考えられるので嬉しいとは思いますが、決して感染対策に気を緩めることの無いようお願い致します。

さて、当地区の 14 グループを次年度から 10 グループに再編しますというガバナーからの発表が 7 月 14 日付でありました。我々一般会員にとってはいきなりトップダウンの改編という感が否めませんが、地区戦略計画委員会では数年前より検討してきたとのことでした。

背景としては地区内会員数の減少と共にグループ間の会員数格差が拡大しており、ガバナー補佐の担当範囲公平化のためにもグループ間クラブ数及び会員数格差の是正を図るグループ再編が必要であるとしております。

内容的には現第 4 グループは 3 分割、第 2・第 5・第 9・第 14 の 4 グループは 2 分割して振り分け、7 クラブ有する 3 グループ、8 クラブの 5 グループ、10 クラブと 11 クラブの 2 グループという様に 7 から 11 クラブを有する 10 グループにするというものです。

そしてこの案は事前にクラブの意向・要望等は聴取せず、本年 6 月 27 日開催の地区戦略計画委員会において 2021 年 7 月 1 日施行で採択され、7 月 4 日開催の地区諮問委員会で承認されたということです。

既に決定事項として本来ならばガバナーより直接説明すべきところ次年度ガバナー補佐選出時期が迫っているため、ガバナー補佐から早急に担当クラブへ説明してください、質問等はガバナー公式訪問の時に受けますということでした。

さて皆さんはどの様に感じたでしょうか。

確かに事前にクラブの意向・要望等を聴取していると決めるべきことも決まらなくなるのはまああることですが、案の定、第 4 グループからは猛反発が起きました。9 月 25 日付で「国際ロータリー第 2790 地区第 4 グループ 6 クラブ 共同声明」を發しました。まだお読みでない方はクラブのホームページの会員ページ連絡事項の 9 月分に「ロータリー共同声明 2020.09.25」がアップされていますからご覧ください。

確かにいくつかの疑問点があります。グループ再編を検討する必要性があるのは理解できますが、各クラブがコロナ禍できゅうきゅうとしている時いきなり次年度から始めなくてはいけない程の緊急性があるのか、またなぜ 10 グループでなくてはならないのかとも思います。

再編は、グループ別クラブ数・会員数の格差是正を目的とする。ロータリー章典の DLP ではガバナー補佐の担当クラブ数を 4～8 とするよう推奨。既存グループの分割は最小限にする。分割する場合は社会生活・経済圏・行政区域・交通の利便性・クラブの親子関係に配慮。

ということですが、結果は 1 グループ 7～11 クラブの差があり、5 つのクラブが分割の憂き目にあっています。

例えば、現第 8 グループと第 9 グループを合併して 8 クラブを有するグループとし、第 11 グループ、第 13 グループ、第 14 グループの 3 グループ 15 クラブで話し合って 7 クラブと 8 クラブの 2 グループ

グループに分かれさせると、6クラブの5グループ、7クラブの4グループ、8クラブの3グループとなります。14グループから12グループへの削減ですが、ロータリー章典の4～8に収まり、強制的に分割されるのではないので今のような不満は出てこないのではないのでしょうか。

この案がベストだというつもりは毛頭ありません。しかしグループ再編にあたっての手順等においてあまりにも急激なトップダウンではない方が良かったのではないのでしょうか。もう少し柔軟な対応というものがあっても良いように感じています。



◇幹事報告

稲葉 健 幹事

※個別以外は HP の連絡事項に書類をアップしているのご確認ください。

配布	・週報	・9月30日(水) ・G月信	
変更	・白井 RC	・10-11月例会変更	
郵便 FAX メール 等	・G事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・10月リソースのご案内 →橋本リーダー、HP ・RLI通信7月号 →会長、幹事、仲田リーダー、HP ・RYLA 実行委員募集のお願い →会長、幹事、HP ・ガバナーノミニニー・デジグネートの公表 →会長、幹事、HP ・2021-2022年主要日程について →会長、幹事、鈴木エレクト、HP 	
連絡	<ul style="list-style-type: none"> ・R日本事務局 ・会長報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・10月のRレート 1ドル=105円 ・伊藤政彦会員が10月末付けで退会となりました。 	

◇委員会報告

○出席奨励 玉木 実 リーダー

	総数	出席	欠席	M/U	出席率
10月7日	14	9	5(免2)	0	92.0%



◇点鐘 印西 RC 会長 堀江 恭一



◇クラブ協議会◇

下記について協議いたしました。

*印西ロータリークラブ創立 50 周年記念碑

会員記名の復活について

*10 月、11 月、12 月の例会について

*10/14 のクラブ協議会について

*地区内グループ再編について

